

グループホームまこと

運営推進会議 議事録

平成 29 年 1 月 18 日 (水)

14 時～15 時

小規模多機能型居宅介護まこと 2 階

司会 西崎・石井

書記 石井

参加者

- ・登藤好夫 (GH 家族様)
- ・荒谷 トキ様 (町内会婦人部)

○ 地域包括支援センター様 欠席について電話にて連絡をとる

挨拶

1 事業運営報告

- ・ 11 月・12 月のサービス利用状況 (小規模・グループホーム)
- ・ まことでのサービス内容、行事等 (小規模・グループホーム)
- ・ 利用者ご家族様からの声
- ・ 11 月・12 月の事故報告について
- ・ 地域包括支援センター様・居宅支援事業所様からの声

2 質疑応答 (意見交流)

グループホームまこと より

3 その他

- ・ 今後の活動 等

1 事業運営報告

■ 11～12 月の介護度別サービス利用状況

(11月30日・12月31日付)

要介護度内訳	11月 小規模	12月 小規模	11月 グループホーム	12月 グループホーム
要支援1	2名	2名		
要支援2	0名	0名	0名	0名
要介護1	3名	3名	2名	1名
要介護2	9名	9名	0名	1名
要介護3	6名	6名	5名	5名
要介護4	4名	4名	5名	5名
要介護5	3名	3名	5名	5名
計	27名	27名	17名	17名

西崎：両月 27名と変わらず、介護度変更もありません。

石井：11月は介護度変更なく、11月20日に入院され26日にご逝去された方がいました。12月は1名獲得しないまま17名で、要介護1の方が2へ変更となり人数に変動がありました。

■ 小規模まことでのサービス内容・行事等

- ・ 11月 4日(金) まことクッキング「八橋風どら焼き作り」

西崎：どら焼きを三角に折り八つ橋風に見立てたもので、利用者様も美味しいと喜ばれていました。

- ・ 11月 14日(月) 釧路湿原野生生物保護センターに行こう
- ・ 11月 17日(木) 釧路湿原野生生物保護センターに行こう

西崎：14日が5名、17日が6名参加しています。施設の方がどのような活動をしているか、釧路には貴重な生物がいる事などビデオを見たり、直接説明して頂き利用者様も聞き入っていました。

- ・ 11月 22日(火) 工作「プラ板アクセサリー」を作ろう

西崎：プラ板でアクセサリーを作り、キーホルダーにして鞆や通所手帳など利用様は各自好きなどころにつけていました。

- ・ 12月 7日(水) まこと工作 ～星の飾り小物作り～

西崎：まこと忘年会で利用者様が踊るときに付けていたものです。1人2個ずつ作って頂きました。

- ・ 12月 14日(水) クリスマス会

西崎：内容としては、昼食にチキンとケーキを提供して食べています。午後からは余興としてサンタに扮した職員からプレゼントをもらい、ダンスを踊ったりして楽しまれていました。

- ・ 12月 18日(日) 第7回まこと大忘年会

西崎：プリンスホテルにて忘年会を行っています。利用様の余興は今までハンドベル

でしたが、違うことがしたいという職員の気持ちが強く、利用者様と相談しダ
ンスに決まりました。職員の誘導が上手いかず、緊張していたのもあるのか
「何をしていたのかわからない」と言う意見もあり次回に生かそうと思ってお
ります。

■グループホームまことでのサービス内容・行事など

- ・ 11月 1日(火) ナルクボランティア

石井：毎週第1火曜日にはナルク様にボランティアとして来て頂いています。

- ・ 11月 2日(水) インフルエンザワクチン集団接種～ふたば診療所～

石井：毎年ふたばき診療所に依頼し、ホーム内で集団接種をお願いしています。

- ・ 11月 4日(金) 他介護事業所より実習生受け入れ

- ・ 11月 7日(月) 高校生職場体験受け入れ

石井：実習生・職場体験を受け入れ、利用者様と一緒に遊んだりして過ごしています。

- ・ 11月 8日(火) 秋の大運動会

石井：春にも運動会を開催しましたが、競技内容を変え1、2階合同で白熱した試合を
し、楽しまれていました。

- ・ 11月 13日(日) 合同歌練習・たこ焼きレク

- ・ 11月 21日(月) 合同歌練習

- ・ 11月 24日(木) 合同歌練習

石井：10月から忘年会に向けて、少しずつ「曾長の娘」と「銀座カンカン娘」を練習
していたのですが、11月からは本格的に歌練習を始めました。最初は揃わなか
ったり、音がズレてしまう利用者様もいましたが、練習を重ねていくうちに息
があってくる様子がみられました。

- ・ 11月 27日(日) クリスマスツリーの飾り付け

- ・ 11月 29日・11月 30日・12月 2日 ツリーの飾り製作

石井：27日にクリスマスツリーの飾りつけをしたのですが、利用者様から「飾りが足
りないのでは」と意見がありました。そのため、3日かけて利用者様と一緒に飾
りを作り飾りつけをしてクリスマスを楽しむ様子が見られています。

- ・ 12月 1日(木) 合同歌練習

- ・ 12月 3日(土) 誕生会・合同歌練習

- ・ 12月 6日(火) クリスマス会・バイキング

- ・ 12月 10日(土) 合同歌練習

- ・ 12月 13日(火) 合同歌練習

- ・ 12月 15日(木) 合同歌練習

- ・ 12月 17日(土) 合同歌練習・リハーサル

- ・ 12月 18日(日) まこと大忘年会

石井：忘年会にたくさんのご家族様が参加して頂き感謝しています。利用者様はご家
族様と一緒に過ごす時間が楽しかったようで、「合唱良かったよ」と褒められる

と満面の笑みで喜ばれている方もいました。

- ・ 12月21日(水) 冬至(南瓜ぜんざい)
- ・ 12月29日(木) 昼食クッキング～豆腐ハンバーグ～

石井：2階では昼食を利用者様と一緒に作り、美味しく頂いています。

他、日常の家事の手伝いなども随時行っています。

■利用者ご家族からの声

小規模

- * 忘れ物があっても、数日後にまた来るので、わざわざ持って来なくて宜しいですよ。どうもすみませんねえ。 (N.M様 家族より)

西崎：家族様とやり取りするために通所手帳があり、それを職員が入れ忘れてしまいました。西崎が届けに行くか、遠方(春採など)であれば付近在住の職員が帰宅時に届けています。本来忘れ物はない事が良いので、職員共に反省しています。現在は減ってきてはいますが、浴室に肌着やタオルを忘れていた事があるため気を付けていかなければならないと感じております。

- * 初めての共同生活で、私は不安で一杯です。幸い、周りの入居者は良い人が多いようです。出来れば、以前のように一人で暮したいが、今は難しいと感じています。これからも宜しくお願い致します。 (H.E様 本人様より)

西崎：12月28日に市立病院からアシストへ入居されています。この方は元々浦見町でのアパートで一人暮らし。最近まで車にも乗っていましたが、しかし、自宅にて転倒し右大腿部を骨折し約1日半、誰にも連絡出来ずそのままおり、近所の友人が発見し緊急搬送し入院となりました。その間に介護保険の申請を行い、介護度1がつき当事業所に来ております。入院中に悪性リンパ腫に発覚し、市立病院では詳しく検査出来ないとの事で労災病院へ移っています。検査入院をし、1ヶ月後に退院になります。まだ初期段階でステージが付く程ではないですが、本人は申告を受けてから不安な様子が見られています。

- * 家族が遠方だと、本人の様子が中々わかりませんが、ブログに載せてもらったり、本人が作った作品を送って貰ったりして頂いているので、安心しております。

(K.K様 ご親戚様より)

西崎：この方は当事業所に週2回利用されており、現在は泊まりも開始しています。1人暮らしで、目の前にある美容室の方が何かあれば声をかけてくれたり、宅配の食事を届けたりしてくれています。そのおかげで1人暮らしが出来ている状態です。利用してから1年程経ち、本日試しに泊まりを行う予定です。しかし、認知機能低下の強い方で泊まると思っておらず、今日も家に帰ると思われています。「家のボイラーが壊れている」など理由をつけ、美容師の方とも話を合わせて対応して

いこうと思っています。性格は優しく「自分はいびきがうるさいから共同生活が出来ない」と口癖のように言う方で、本日どうなるか楽しみです。この方もご兄弟がキーパーソンで、千葉に弟様がおおりブログを見てくれているようで「元気そうでした」とお言葉を頂いております。

- * 今まで母が長年、大変お世話になりました。胃瘻になった際、まことさんで引き受けてくださらなかったら、母を在宅で生活させることは出来なかったかと思います。

(T.K様 ご家族様より)

西崎：この方は前に質疑応答で紹介させて頂いた方です。皮膚のガンで12月の下旬にご逝去されました。孝仁会で胃瘻の手術を受け、療養型病院か自宅かと話がありました。家族様は自宅で看たいという気持ちがあり、その他のフォローを事業所が看る事になりました。胃瘻は看護師がいなくて駄目なので、不在の場合は家族様が看てくれています。3年程利用され、本人は「100歳まで生きたい」と話されていましたが97歳でご逝去されました。

グループホーム

- * 父がホームから届く【おたより】の中の笑っている母の顔を見て、母だと判り喜んでいました。もう、判らなくなっていると思っていたのでとても嬉しく思います。ありがとうございました。

(S様 ご家族様より)

石井：S様の旦那様はご健在で、ご本人と一緒に住みたいという希望をもっておられます。ここを出てきた「おたより」ですが、遠方で面会に来られない家族様をはじめホームでは「こんな表情をしていますよ」と知ってもらうために、毎月数枚写真を載せ「おたより」を去年の11月から作成し送付しています。「こんな表情知らなかった」と声を頂く事が多く、その中の一つを紹介させて頂きました。

- * 忘年会近くになると、義母から『おいで』と言われたんです。義母の口からそんな言葉が出るとは思っていなかったので驚きました。

(T様 ご家族様より)

石井：T様は元々、嫁姑問題があり嫁様の悪口を言われていました。7年間の経過の中でT様から「おいで」と誘われた事に驚いたようです。以前は病院受診も社協さんのヘルパーの方でしたが、現在は息子様夫婦が対応してくれています。

- * 怒ってばかりの顔だったのに、表情が出てきましたよね。これならもっと早くに受診させればよかったです。本当にご迷惑をお掛けしてました。

(H様 ご家族様より)

石井：この方は他利用者様との折り合いがうまくいかず、ずっと循環器からアリセプトが処方されていました。しかし、だんだんと自己抑制も難しくなり専門医の重要性を家族様に話しをし、現在は昭和クリニックでフォローしてくれています。お

薬の調整が良いのか、きつい表情から穏やかな表情に変わりこのような言葉を頂きました。

西崎：何かあればご意見を頂きたいのですが・・・荒谷様どうでしょうか。

荒谷様：大変ですよね。いつ私もお世話になるかわからないですね。

西崎：登藤様はどうでしょうか。

登藤様：昨年の忘年会の事です、「面倒だ」「大儀だ」と話していました。日にちが近くになるにつれて「何を着ていたらいいんだろう」「指輪をしたらいいかな」と話していました。当日がとても楽しかったようで「お父さん良かったね」と話していました。

■ 11月・12月の事故報告について

	小規模 11月	小規模 12月	GH 11月	GH 12月
アクシデント	0件	0件	0件	0件
インシデント	2件	1件	4件	1件
ヒヤリハット	1件	3件	1件	1件

西崎：インシデントの内容として、薬の提供時間遅れや利用者様が立ちきれず職員が支え床に座わりこむ事がありました。ヒヤリハットは、提供前に薬が朝と昼が逆であった事に気付いたり、保管場所を間違えていた事がありました。

石井：インシデントの内容は入浴後、車イスに乗り換えるときにフットレストに引っ掛かり皮剥けがあったり、おむつ交換時の体交のときに勢いがあり、柵に頭をぶつけてしまった件、自立の方の居室を訪室した時に床に座り込んでいるところを発見した事案がありました。

■ 地域包括支援センター様からの声

西崎：本日欠席のため割愛させていただきます。

2 グループホームまこと 2ユニット

開設から現在に至る6年間の流れ

報告者：石井かおり 2ユニット管理者

石井：本日はGHから報告させていただきます。柴田が不在のため、石井から2ユニットの利用者様についてご紹介させていただきます。GHが出来た22年は歩行可能な利用者様が多くおられました。毎日の日課である体操も直線の廊下を利用し、「365歩のマーチ」を歌いながら「1・2、1・2」と歩いていました。当時は親戚同士仲が良い女性利用者様が2名おり、いつもソファで仲良く話している風景や、一緒に台

所に立ち料理を作ったり、外でバーベキューがしたいと声があがり鶴居グリーンパークへ遠出をしたこともありました。その当時の平均介護度は2.3でしたが、そこから6年たった現在は3.7まで上がっております。開設当初からおられる利用者様も初めは歩かれていましたが、現在は車椅子で生活し比率も9名中7名が車椅子で生活しております。自分の意志を伝えられる利用者様は「歩きたい」という気持ちがあり、目の前で歩いて掃除や食事の準備をしている方をみて「羨ましい」と思うと話していました。その気持ちをどうやって違う方向へもっていくか、ケアの工夫が必要とされます。その気持ちに変わっているかはわかりませんが、現在の2ユニットでは役割をもってもらい、満足感を持ってもらえるように取り組んでいます。昔クリーニング店で働いていたS様は、自分の仕事にプライドを持っています。洗濯物があるとスタッフに声をかけ「もっておいで」と言ってくれます。手際も良く、お店の商品のようにたたんでくれています。O様は運営推進会議の場でごはん・水分が上手くとれないとお話をさせて頂いた方ですが、現在は食事・水分も問題なくとれています。他にも変化があり、食事の準備をスタッフと一緒にしてくれるようになりました。すべての段取りを組み、自分のやりやすいように手際よく行ってくれています。気が合う利用者様もでき、食後には「歯磨きに行こ」と声を掛け一緒に手をつないで洗面台へ向かう姿もあり、私達が呼んでも起きて来られない場合はその方が呼びに行くと笑顔で起きる等、いちスタッフのように思える程です。介助量は多くはなりましたが、その分、利用者様に助けられているのを感じる事も多くなっていました。利用者様の細かい変化に目を向け、何ができるか何を求めているかを毎日生活の中で今後も探っていきたいなと思っております。ただ、食事に関して残される方が多く、どんなメニューを出したら完食してくれるのかなと職員同士奮闘しております。

西崎：開設当初のGHは柴田と西崎、坂本という職員がおりました。前半部分の話ではあの頃を思い出して聞いていました。元気な利用者様が多かったのも、介護度もあがっている話を聞いて重度の方が多くなっているんだなと思えました。利用者様の特徴を生かして役割を持ってもらうケアも良いですね。食事に関して小規模でもあり、食事をあまり食べず好きな梅干を出す食べられる利用者様がいたんですが、梅干し貧乏になってしまい出来るだけ安いものへ変更した例がありました。登藤さんの奥さんはどうですか。

登藤様：いつも「美味しい」と言って完食しています。「お父さんお昼美味しかったよ」と話もしてくれ、足りないくらいです。ガンで胃が3分の1しかなく、当時は苦しかったようですが現在は普通に食べられているみたいです。

西崎：他に小規模で気をつけているのは水分で、1日1500ml飲むように促しています。認知機能改善と体も丈夫になるという説があります。現在試しており、厳しい方が人当たりが良くなったようにも思えて効果があったのかなと思っております。今後も継続していこうと思っております。

登藤様：前は水分をあまり飲まなかったですが、現在は薬と思って飲んでいるようで「い

いことだ」と褒めています。

3 その他

- ・ 今後の活動について

(小規模多機能)

1月 2日(月) 初詣

1月 10日(火) 書初め

1月 27日(金) 新年福笑い&すごろく大会

2月 3日(金) 節分豆まき&恵方巻きロールを食べよう！

2月 8日(水) ハート型リースを作ろう！

2月 17日(金) 作品展見学&お茶

2月 21日(火) 作品展見学&お茶会

(グループホーム)

1月 初詣・新春カルタ大会・日舞鑑賞会・誕生会・ナルクボランティア

2月 節分・チョコ菓子作り・誕生会・作品展見学・ナルクボランティア

次回開催予定日 平成29年3月15日(水) 14時 小規模まこと 2階リビングにて開催